

平成31年度 第1回倫理審査委員会

開催日時：令和元年4月25日（木）14：00～14：15

開催場所：国立成育医療研究センター研究所2F セミナールーム

出席委員：奥山副委員長、五十子委員、小野寺委員、神里委員、小林委員、近藤委員、
瀧本委員、松本委員、松谷委員、村島委員、横谷委員

審議課題数：58件（承認58件）

受付番号簡90：高年齢妊娠における分娩時間の検討（迅速審査）

- ◆ 申請者：関口 将軌
- ◆ 申請の概要
平成27年3月6日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号1044：全身麻酔・局所麻酔下における眼科精密検査（眼底撮影検査、網膜電図検査、蛍光眼底造影検査、光干渉断層計検査等）を用いた網膜構造・機能の解析（迅速審査）

- ◆ 申請者：東 範行
- ◆ 申請の概要
2015年11月4日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号1198：小児網膜疾患における手術成績の検討（迅速審査）

- ◆ 申請者：東 範行
- ◆ 申請の概要
2016年8月2日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号1453：地域医療支援病院等の医療提供体制上の位置づけに関する研究（迅速審査）

- ◆ 申請者：新城 大輔
- ◆ 申請の概要
2017年4月26日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号1683：地域における小児医療提供体制の検証および提言のための研究
— 子ども・青少年の受療状況と医療費の動向に関する分析—（迅速審査）

- ◆ 申請者：竹原 健二
- ◆ 申請の概要
2017年11月29日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号1786：卵丘細胞-卵子複合体の成熟分類による生殖補助医療への有用性（迅速審査）

- ◆ 申請者：石田 恵理
- ◆ 申請の概要
2018年4月26日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号1864：当院の未熟児網膜症の診断から治療までに関する網羅的検討（迅速審査）

- ◆ 申請者：東 範行
- ◆ 申請の概要
2018年6月21日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号1907：小児救急センターにおけるトリアージ時の迅速血糖測定がブドウ糖静注までの時間に及ぼす影響（迅速審査）

- ◆ 申請者：魚住 知恵
- ◆ 申請の概要
平成30年8月30日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究課題名、共同研究者、対象及び方法の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

受付番号1920：高血圧合併妊娠診療に関する現状調査（迅速審査）

- ◆ 申請者：三戸 麻子
- ◆ 申請の概要
2018年9月1日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、対象及び方法、研究期間の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認
受付番号2045：顔写真を判別するプログラム構築によるデータサイエンス研修（迅速審査）
◆ 申請者：岡村 浩司 ◆ 申請の概要 2019年1月10日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号2056：夜尿症における生活指導の位置づけと効果（迅速審査）
◆ 申請者：永井 章 ◆ 申請の概要 夜尿症の治療に関しては、初期治療として生活指導が推奨されている（2016 夜尿症ガイドライン：日本夜尿症学会）。一方で夜尿症ガイドラインに記載されているその複数の生活指導内容を行うことでの治療効果に関する検討は乏しい。当科では初期治療では複数の生指導の枠組みでの生活指導を行っており、当院での夜尿症治療における生活指導の効果を検証して、その有用性を明らかにする ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号2160：心臓手術時に体表消毒用に使用した消毒薬の付着が原因と考えられる熱傷の経験と予防対策の課題（迅速審査）
◆ 申請者：奥田 裕美 ◆ 申請の概要 消毒薬が皮膚に長時間付着すると重度の皮膚障害となる場合があります。2014年6月～2019年1月の期間において、心臓手術に体表消毒用に使用した消毒薬の付着が原因と考えられる化学熱傷を生じた症例を研究対象とします。皮膚障害の特徴と治癒経過をカルテの診療情報から後方視的に検討します。また、皮膚障害を防止するために行った対策を振り返り、更なる対策を検討する一助にします。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号2162：経口免疫療法中に異食症により発見された好酸球性胃腸炎の1例（迅速審査）
◆ 申請者：西村 幸士 ◆ 申請の概要 経口免疫療法による副反応として、海外で好酸球性食道炎の報告は散見されるが、好酸球性胃腸炎の小児の報告例はまだない。今回、異食症を契機に診断に至った症例を経験したため、検証する。2013年5月～2018年7月までの好酸球性胃腸炎の患者を後ろ向きにカルテから情報を抽出し、当院通院および入院中の経過について詳しくまとめ、症例検討を行う。これは、診断・治療の情報源として役立てられる。また、症例報告が契機となって、新たに病気の原因や治療法が発見されることがある。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2164：単一遺伝子疾患における出生前診断と遺伝カウンセリングにおける課題と家族支援（迅速審査）

◆ 申請者：津島 智子

◆ 申請の概要

単一遺伝子疾患における出生前診断は、家系内に疾患の罹患リスクを抱えるクライアントの家族計画にとっては重要な役割を持つ。だが、単一遺伝子疾患における遺伝カウンセリングは、妊娠判明後からの紹介では時間的猶予がなく実施は困難である。本研究では、当センターにおける単一遺伝子疾患における出生前診断と遺伝カウンセリングの実施状況を確認し、今後の予想される課題と家族支援、並びに家族計画の看護支援を検討する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2165：小児重症脳障害により脳幹反射消失した患者における筋弛緩モニタリングの反応（迅速審査）

◆ 申請者：鈴木 康之

◆ 申請の概要

小児の急性期の重症中枢神経障害が末梢神経へ及ぼす影響は解明されていない。本研究では小児急性期重度脳障害による脳機能が停止した患者を対象に末梢神経刺激による筋弛緩モニター検査結果を経時的に検討し、末梢神経障害の進行経過を調査する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2168：Panayiotopoulos 症候群と急性脳症の臨床像の比較（迅速審査）

◆ 申請者：石黒 精

◆ 申請の概要

Panayiotopoulos 症候群は自律神経症状を伴うてんかん症候群で、その半数は意識障害の遷延する 30 分以上の発作を起こす。救急外来では意識障害が遷延するため、急性脳症との鑑別を必要とすることがあるが、鑑別に関する報告はない。本研究で Panayiotopoulos 症候群と急性脳症の臨床像を比較することを目的とした。両群の臨床像が明らかになることで、より適切なマネジメントが可能になることが期待される。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2181：クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群患者における皮膚軟部組織感染症の治療期間の検討（迅速審査）

◆ 申請者：吉田 美智子

◆ 申請の概要

クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群患者が、皮膚軟部組織感染症を発症することは広く知られているが、治療の詳細や、経過についての報告は少ない。複数症例の年齢や性別、微生物学的な検査結果、治療経過などの医療情報をまとめ、過去の報告を用いて考察する。本疾患の皮膚軟部組織感染症診療に、有益な情報になる。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2182：応用行動分析に基づいた家族・医療者の対応が奏功した難治喘息の一例（迅速審査）

◆ 申請者：石川 史

◆ 申請の概要

十分な治療にも関わらずコントロール困難であった難治性の喘息に対する、行動分析に基づいた対応の有効性について報告する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2185：ワクチン接種が遅れている子供の家族に対する専門外来の有用性に関する検討（迅速審査）

◆ 申請者：庄司 健介

◆ 申請の概要

救急外来を受診する患者のうち、どの程度予防接種が遅れているこどもがいるのか、その理由は何なのかについて明らかとなる。また、予防接種専門外来における時間をかけた説明がどの程度その後の行動変容につながっているのかを知ることで、ワクチン接種に積極的でない保護者に対する有効な介入方法が明らかになる可能性がある。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2187：N of 1 Randomized Controlled Trial と尿中 Prostaglandin D Metabolite を用いて正確に鶏卵、牛乳アレルギーを評価できた 9 歳男児例（迅速審査）

◆ 申請者：犬塚 祐介

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2188：顔面血管線維腫を契機に診断し得た TSC2/PKD1 隣接遺伝子欠失症候群の 1 例（迅速審査）

◆ 申請者：安田 葉月

◆ 申請の概要

顔面血管線維腫より結節性硬化症と診断した症例において、腹部超音波検査で多発腎性嚢胞を認めた。多発腎性嚢胞の合併から TSC2/PKD1 隣接遺伝子欠失症候群の可能性を疑い、遺伝学的検査を施行したところ TSC2 遺伝子と PKD1 遺伝子を含む 16p13.3 領域に欠失を認め、TSC2/PKD1 隣接遺伝子欠失症候群と診断した。同症候群に関して文献的考察を加えて報告する。

◆ 審議結果

<p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 2189：人工呼吸器を必要とする小児患者の民間航空機による長距離送り搬送（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：安田 真人</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>モンゴル国母子病院における人材育成事業の目的は、発展途上国の小児急性期医療における研修モデルを確立し、発展途上国の重症小児医療分野における人材育成のニーズに備えることである。母子病院 PICU での看護の実際を把握し、母子病院から看護師 2 名を当院 PICU で受け入れ、研修後 1 か月後、3 か月後に母子病院 PICU で事後評価を行った。当院 PICU での研修の実際と事後評価を基に母子病院 PICU の看護の課題と介入方法を考察し、看護師人材育成の示唆を得る。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 2190：緩徐進行型 Leigh 脳症の臨床的特徴に関する検討（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：阿部 裕一</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>Leigh 脳症の症例で緩徐に進行する症例は比較的まれであり、特定の遺伝子変異と臨床的特徴との関連性に関する検討によって新しい知見が得られることで、病態解明に寄与することを目標とする。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 407：多層的オミックス情報に基づく小児白血病の創薬標的候補探索研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：清河 信敬</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>平成 22 年 5 月 27 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、対象及び方法、実施場所、研究期間、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 548：小児腫瘍の多層的分子解析（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：清河 信敬</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>平成 24 年 3 月 5 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、実施場所、研究期間、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 559：小児腫瘍の網羅的ゲノム解析研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：清河 信敬</p>

<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請の概要 平成24年3月5日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号574：ゲノム情報に基づく小児白血病の創薬標的候補探索研究（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：清河 信敬 ◆ 申請の概要 平成24年6月22日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号625：生殖と発生に関わる組織のゲノム・エピゲノム解析基盤研究（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：秦 健一郎 ◆ 申請の概要 平成24年11月6日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究協力者、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号699：妊婦の生体試料に含まれる胎児あるいは病原体由来核酸の特異的検出手法確立（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：秦 健一郎 ◆ 申請の概要 2013年8月30日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、対象及び方法、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号738：先天性代謝異常症および胆道閉鎖症、自己免疫性肝炎、劇症肝炎、特発性脈圧亢進症、肝外門脈閉塞症、Budd-Chiari症候群、肝内結石症、肝内胆管障害等の病態解と患者に由来する生体試料の収集・バンク化（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：梅澤 明弘 ◆ 申請の概要 2013年11月27日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号792：遺伝性眼疾患と眼先天異常の遺伝子解析に基づく新しい地域医療の開</p>

<p>拓一 難治性眼疾患 iPS 細胞の樹立と疾患機序の解明 – (迅速審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：東 範行 ◆ 申請の概要 2014年7月11日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号793：匿名化試料を用いた小児腫瘍細胞の分子特性解析研究 (迅速審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：清河 信敬 ◆ 申請の概要 平成26年8月4日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号803：食物アレルギーの原因蛋白の同定に関する研究 (迅速審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：大矢 幸弘 ◆ 申請の概要 2014年9月10日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者、対象及び方法、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号834：中枢神経系胚細胞腫瘍のゲノムワイド関連解析に関する研究 (迅速審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：寺島 慶太 ◆ 申請の概要 2014年12月4日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号997：肥満児に対する社会的認知理論に基づく父親に重点を置いた家族介入プログラム (非対面版) の有効性評価：無作為化比較試験 (迅速審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：田中 久子 ◆ 申請の概要 平成27年9月29日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号1220：アレルギー疾患におけるハイリスク乳児の追跡およびアウトカム評</p>

<p>価（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：福家 辰樹 ◆ 申請の概要 平成30年12月25日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号1274：医療データベースの包括的利用による周産期の疫学研究（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：森崎 菜穂 ◆ 申請の概要 平成28年10月27日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号1346：位相差トラッキング法を応用したヒト胎児の脈波伝播速度および脈圧計測の有用性を検討する多施設共同研究（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：小澤 克典 ◆ 申請の概要 2017年1月11日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号1378：小児食物アレルギー児およびその養育者の QOL の疾患特異的尺度を開発する研究（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：大矢 幸弘 ◆ 申請の概要 2017年2月9日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、対象及び方法、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>受付番号1437：多施設共同管理改善プロジェクト：小児 ICU における気管挿管に関する安全性（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：儀間 政文 ◆ 申請の概要 2017年4月18日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認

受付番号 1512 : 原発性免疫不全症スクリーニングにおける測定システム開発のための研究 (迅速審査)

- ◆ 申請者 : 内山 徹
- ◆ 申請の概要
平成29年7月8日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定 : 承認

受付番号 1616 : 炎症性腸疾患を有する小児・家族に対する調査研究—QOL とメンタルヘルス・心理社会的問題との関連性の評価— (迅速審査)

- ◆ 申請者 : 新井 勝大
- ◆ 申請の概要
2017年10月26日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者研究期間の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定 : 承認

受付番号 1650 : 小児医療情報収集システムを用いたコホート研究 (迅速審査)

- ◆ 申請者 : 賀藤 均
- ◆ 申請の概要
2017年11月16日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定 : 承認

受付番号 1770 : 広範囲に上皮や内皮細胞の傷害を引き起こす疾患 (アトピー性皮膚炎、炎症性腸疾患、川崎病、好酸球性胃腸炎) における活性型 IL-33、TSLP、IL-25 のサブタイプの解析 (迅速審査)

- ◆ 申請者 : 杉江 真以子
- ◆ 申請の概要
2018年3月23日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究協力者、対象及び方法の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定 : 承認

受付番号 1822 : 小児神経疾患の免疫学的な病態解析に関する研究 (迅速審査)

- ◆ 申請者 : 鈴木 智
- ◆ 申請の概要
2018年5月13日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。
- ◆ 審議結果
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認
受付番号 1854：世田谷区における小児生活習慣病予防検診受診に関するデータ解析（迅速審査）
◆ 申請者：田中 久子 ◆ 申請の概要 平成30年6月18日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 1895：唾液中脂質濃度の食物アレルギー診断バイオマーカーとしての有用性評価（迅速審査）
◆ 申請者：犬塚 祐介 ◆ 申請の概要 2018年8月23日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 2087：小児搬送症例における依頼元病院の搬送医療への認識調査（迅速審査）
◆ 申請者：高瀬 亮 ◆ 申請の概要 2019年2月28日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、対象及び方法、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 2127：人における尿中、唾液中の PGDM を含む脂質代謝物の網羅的解析（迅速審査）
◆ 申請者：犬塚 祐介 ◆ 申請の概要 2019年3月15日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
受付番号 2132：各種染色を行ったガラス標本の写真を用いた入力特徴マップの作成（迅速審査）
◆ 申請者：梅澤 明弘 ◆ 申請の概要 小児患者のガラス標本の写真データの画像解析を行う。小児患者の確定診断はガラス標本を用いた画像診断が一般的に行われており、ガラス標本が蓄積されている。その

<p>サンプルを用いて、診断が確定した標本について画像解析を行うことで、画像診断の教師データとする。病理診断の技術革新に貢献することになる。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 2137：小児におけるポリコナゾールの血中濃度による至適投与方法の構築に向けた検討（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：齊藤 順平</p> <p>◆ 申請の概要 本研究は、小児患者におけるポリコナゾール（VRCZ）の単施設後方視的研究である。成長に伴う薬物動態の変化や代謝酵素の遺伝子多型により、小児患者では VRCZ の血中濃度を至適血中濃度に推移させることは難しい。そこで本研究では残余血液から得られた VRCZ、代謝物の N 酸化体の血中濃度より予測される代謝効率と臨床データから、小児患者における体内薬物動態を明らかにし、至適投与方法を構築する。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 2155：小児消化管疾患の病態形成における SAMD9 の役割に関する検討（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：鳴海 覚志</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 2161：遠隔健康医療相談における利用者理解度と関係のある要因の検討（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：橋本 直也</p> <p>◆ 申請の概要 株式会社 Kids Public による遠隔健康医療相談「小児科オンライン」はテレビ通話、チャット、音声通話より好きな方法で小児科医に直接相談ができる事業である。日本における遠隔健康医療相談の知見の蓄積はまだ十分なされておらず、どのような要因が医師の説明に対する利用者の理解と関係があるかは検討されていない。本研究を通して、関連する要因を明らかにし、今後の遠隔健康医療相談の発展に示唆を与えることを目的とした研究である。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>受付番号 2166：乳癌術後の乳房再建患者の QOL・患者報告アウトカムを計測する質問紙「EORTC QLQ-BRECON 23」翻訳版の言語的妥当性の検証（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：彦坂 信</p> <p>◆ 申請の概要 乳癌術後の乳房再建後には、整容性（見た目）のほか、衣服が合わせづらいといった社会面や心理面など多彩な症状を呈します。従来は写真などで医療提供者の視点からの客観的評価が行われてきましたが、quality of life (QOL) などの患者自身による</p>

主観的な評価は、十分には把握されていませんでした。本研究では、乳房再建患者の QOL を点数化する質問紙 EORTC-BRECON23 日本語版を作成します。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2153：免疫抑制剤（シクロスポリン）服用小児における歯肉増殖症の微生物学的・病理学的研究（迅速審査）

◆ 申請者：五十川 伸崇

◆ 申請の概要

本研究では、免疫抑制剤であるシクロスポリン服用小児における薬物性歯肉増殖症の発症と口腔内細菌との関連性を解明することを目的とする。そのため、対象となる患者のプラーク細菌と、歯肉切除治療後の歯肉を採取し、微生物学的・病理学的に解析する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2169：早産児に対する High-Flow Nasal Cannula 療法と Nasal CPAP 療法の抜管後使用成功例の臨床的特徴（迅速審査）

◆ 申請者：丸山 秀彦

◆ 申請の概要

この研究の対象は、2015 年 4 月から 2018 年 3 月までの間に入院した在胎期間 34 週未満の新生児で、呼吸障害のために出生後 24 時間以内に気管挿管による人工呼吸管理を必要としたお子様のうち、抜管時期が修正 36 週未満で、その後にハイフロー療法（HFNC）または経鼻的持続陽圧呼吸療法（NCPAP）による非侵襲的呼吸補助療法を受けたお子様です。その臨床的特徴を明らかにすることを目的としています。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

受付番号 2170：新生児に対する High-Flow Nasal Cannula 療法と Nasal CPAP 療法の初期使用成功例の臨床的特徴（迅速審査）

◆ 申請者：丸山 秀彦

◆ 申請の概要

この研究の対象は、2015 年 4 月から 2018 年 3 月までの間に入院した在胎期間 34 週以降の新生児で、呼吸障害のために出生後 24 時間以内にハイフロー療法（HFNC）または経鼻的持続陽圧呼吸療法（NCPAP）による非侵襲的呼吸補助療法を受けたお子様です。その臨床的特徴を明らかにすることを目的としています。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認